



中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」×アサヒ飲料 ～こどもたちの健やかな成長を願い全国のこども食堂を応援します！～

社会福祉法人中央共同募金会(会長 清家篤)は、全国的に取り組むべき社会課題の解決をめざし、さまざまな分野で助成を行う「赤い羽根福祉基金」*1 の取り組みのひとつとして、全国47都道府県の共同募金会を通じて、100か所の子ども食堂を支援します。

3年目となる今年も、アサヒ飲料株式会社(代表取締役社長 米女 太一氏)からのご寄付をもとに、食材を購入する費用、会場を借り上げる費用、調理器具を購入する費用など、こども食堂の運営にかかる費用を助成します。また今年には新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、活動に必要な消毒や衛生管理のための消耗品の購入費などにも充てられます。このご寄付は、「三ツ矢」の日(3月28日)・「カルピス」の誕生日(7月7日)に関連する店舗での「三ツ矢」ブランド・「カルピス」ブランドの売上の一部をご寄付いただくものです。あわせて、同社からは助成先のこども食堂に対し、「三ツ矢サイダー」と「カルピスウォーター」が寄贈されます。

さらに、一般社団法人全国食支援活動協力会の協力により、3地域において、県内の子ども食堂同士が運営の工夫や情報を交換しあう場となる、ネットワーク構築の費用に対して助成を行います。

支援対象	支援内容
① 全国 100 か所のこども食堂 ※都道府県別内訳別添	・こども食堂の運営にかかる費用の助成 ・「三ツ矢サイダー」500mlPET「カルピスウォーター」500mlPET を寄贈
② 3 地域(北海道、宮城県、埼玉県を予定)) のこども食堂ネットワーク構築団体	・県内のこども食堂どうしのネットワークをつくるための費用(広報活動、イベント経費、会議開催費など)の助成

※「三ツ矢サイダー」「カルピス」「カルピスウォーター」はアサヒ飲料株式会社の登録商標です。

中央共同募金会は、これまでも「赤い羽根福祉基金」の助成を通じ、「こども食堂」に関わる活動を応援してきました。しかし、「こども食堂」には、まだまだ多くの課題があり、活動資金や人材などの運営基盤が弱く、継続した活動が難しいこと、食物アレルギー対策、衛生管理など運営上の悩みについての相談先が少ないことなど、さらなる支援が必要とされています。

さらに新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活動の休止や延期を余儀なくされたり、活動内容を食事の提供から弁当の配食に切り替えるなどして、活動資金が不足する状況も見られています。

今年3年目となる、アサヒ飲料株式会社からのご寄付により、こうした「こども食堂」の活動に対し資金面で応援することで、ひとり親家庭や困窮する家庭、困りごとを抱え孤立しがちな子どもたちの課題解決をめざします。

*1 「赤い羽根福祉基金」は、赤い羽根の中央共同募金会が運営する基金として、2016年に創設されました。公的制度や施策等では対応できていない分野において、社会課題解決のための新たな活動やしくみを構築する先駆的・モデル的な事業を、資金面で応援することで、誰もが支え・支えられる地域づくりをめざしています。

◆赤い羽根福祉基金について

<https://www.akaihane.or.jp/kikin/>

(参考)

◆都道府県別助成件数一覧

都道府県	助成件数
北海道	2件
青森県	2件
岩手県	2件
宮城県	2件
秋田県	2件
山形県	2件
福島県	2件
茨城県	2件
栃木県	2件
群馬県	2件
埼玉県	2件
千葉県	2件
東京都	4件
神奈川県	2件
新潟県	2件
富山県	2件

都道府県	助成件数
石川県	2件
福井県	2件
山梨県	2件
長野県	2件
岐阜県	2件
静岡県	2件
愛知県	4件
三重県	2件
滋賀県	2件
京都府	2件
大阪府	4件
兵庫県	2件
奈良県	2件
和歌山県	2件
鳥取県	2件
島根県	2件

都道府県	助成件数
岡山県	2件
広島県	2件
山口県	3件
徳島県	2件
香川県	2件
愛媛県	2件
高知県	2件
福岡県	2件
佐賀県	1件
長崎県	2件
熊本県	2件
大分県	2件
宮崎県	2件
鹿児島県	2件
沖縄県	2件
計	100件

<本リリースに関するお問合せ先>

社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部

TEL:03-3581-3846 FAX:03-3581-5755

Eメール: kikin@c.akaihane.or.jp

<https://www.akaihane.or.jp/>